

明治大学体同連テコンドー部

後期行動報告書

2009年3月31日

明治大学テコンドー部の下半期（2008年11月22日から2009年3月31日）の
諸活動・行動について報告致します。

項

1. 練習体制についての報告
2. 平成20年度後期の主要行事等の報告
3. 大会報告
4. 生明祭
5. 四大飲み会（x'masパーティー・後期納会）
6. 昇級・昇段審査
7. 合宿（春季強化合宿）
8. 追いコン

1. 練習体制についての報告

A) 練習日及び時間

曜日	月曜日	火曜日	木曜日	土曜日
内容	通常練習	強化練習	通常練習	通常練習
時間	18:00 ～ 21:00	18:00 ～ 21:00	18:00 ～ 21:00	14:00～17:00
場所	道場	道場	道場	体育館

B) 春季休業中（2月5日から3月31日）の練習

春季休業中は下記の時間帯で練習を行いました。

曜日	月曜日	火曜日	木曜日	土曜日
内容	通常練習	強化練習	通常練習	通常練習
時間	10:00 ～ 13:00	17:00 ～ 20:00	10:00 ～ 13:00	14:00～17:00
場所	道場	道場	道場	体育館

2. 平成18年度後期の主要行事等の報告

	行事等行動内容
11月	生明祭
12月	第二回全日本学生テコンドー選手権大会 南関東オープンテコンドー選手権大会 X' masパーティー
1月	(後期テスト期間)
2月	第二回全日本テコンドー選手権大会 後期納会
3月	昇級昇段審査 第六回東京都テコンドー選手権大会 春季強化合宿 追いコン

3. 大会報告

A. 全日本学生テコンドー選手権大会

12月7日(日)、国立スポーツ科学センターにて全日本学生選手権大会が行なわれました。明治大学からは男子8名、女子9名の計17名が出場し、総勢約40名の部員が応援に駆けつけました。本大会は全日本テコンドー選手権大会の予選でもあり、入賞者には全日本選手権の出場資格が与えられます。全国から選手が集まり、白熱した試合が行われました。結果、五代目副主将の吉本理佐子の優勝をはじめとし、5人もの選手が入賞し、全日本学生選手権、総合準優勝を果たしました。

『大会結果』

女子フィン級	吉本 理佐子	優勝
女子フィン級	井上 実紗	準優勝
女子フライ級	下中 香代子	準優勝
男子バンタム級	野口 浩気	準優勝
男子ライト級	太田 洋一	第三位

B. 南関東オープンテコンドー選手権大会

12月21日(日)に三浦市総合体育館にて南関東オープンテコンドー選手権大会が行われました。今大会は、参加者300名という大きな規模でおこなわれ、明治大学からは男子5名、女子1名の計6名が出場しました。大会成績はその内3名が入賞しました。

『大会結果』

一般男子フィン級	田中 浩基	準優勝
一般男子ライト級	中田 元基	第三位
一般男子ミドル・ヘビー級	太田 優樹	準優勝

C.全日本テコンドー選手権大会

2月8日、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館にて全日本テコンドー選手権大会が行われました。昨年度の全日本学生選手権大会、9月に行われた東日本大会により切符を獲得した、過去最多の計6名が出場をしました。監督・部員およそ40人が応援にかけつけました。結果は、4年生の太田洋一が準優勝、他2名が入賞をしました。全日本選手権大会に出場するだけでなく、メダルを獲得できる選手を輩出するまでにまりました。

『大会結果』

女子フィン級	吉本 理佐子	第三位
女子フライ級	三宅 真央	第三位
男子ライト級	太田 洋一	準優勝

D. 東京都大会

3月8日（日）明治大学和泉校舎体育館にて東京都大会が行われました。明治大学からの参加選手は初級5名、上級5名の合計10名でした。

また、今回は和泉校舎で試合が行われた事もあり、明治大学から1人の部員が審判を行った他、応援に駆けつけた部員は競技役員としても積極的に働きました。今大会がデビュー戦の1年生も多く入賞者は少なかったですが、多くの課題を見つけ次へのステップとなった大会でした。

『大会結果』

一般女子初級－57kg以下	飯塚 朋代	準優勝
一般女子初級－57kg以下	兼子 千里	第三位
一般男子初級－68kg以下	大城 尚希	第三位
一般男子上級－80kg以下	太田 優樹	第三位

4. 多摩区民祭、生明祭

A) 生明祭

2008年度も部全体の交流を深めるために、11月22～24日に、生明祭に出店しました。今年度も三年生の幹事、二年生の総幹事、一年生の総幹事、調理を取り仕切る調理幹事、全体のお金を管理する会計幹事、商品のアピールのポスターを作製する宣伝幹事、レンタル器材の管理や出店のアピールの看板を作製する施設幹事、演武の企画や練習を取り仕切る一・二年生の演武幹事をそれぞれ6月中までに決定しました。二年生と一年生の総幹事は5月下旬から生明祭ガイダンスに出席し、重要なことをその都度部全体に報告して全体が活動できるようにし、その他の幹事とも、随時話し合いをして活動していました。

8月下旬に第一回試作会を行い、夏季強化合宿中に販売する商品を『そぼろ&ナムル丼』に決定し、その後も試作会を行い、どのような販売形式にするか、宣伝文句は何にするか等を話し合いました。また9月からは、月1回のペースで二年生総幹事と一年生諸幹事で話し合い、着々と生明祭に向けて団結力を深めていきました。

今年の生明祭も、去年同様利益重視で行く事に目標を設定しました。結果的には、『そぼろ&ナムル丼』はなかなかの売れ行きを見せ、楽しく活動を行う事が出来、部の結束がより深いものになりました。

また、25日にはステージ企画の生明祭演武に出演しました。

B) 生明祭・演武

今年の生明祭は2008年11月25日(月)に行われ、演武を行いました。

演武幹事：今村、田中、(小林)

出演者：4年生 栗橋、荻原、藤本、森谷、太田(洋)、三宅、下中、伊藤、野口、間々田、大崎、田口

3年生 小林、清水(冬)

2年生 吉本

1年生 今村、飯塚、太田(優)、五十嵐、大城、田中、中田、横瀬

司会：木村(2年) 音響：渡辺(3年) ビデオ：加藤(1年)

タイムキーパー：兼子(1年)

内容は、型・板割・テコンビクス・劇でした。板割には風船と板を使用しました。今回は、4年生にとって最後の生明祭ということもあってほとんどの4年生が出演して下さり、レベルの高い板割を実現させることができました。劇では、個性あふれるメンバーが集まり今までにない劇ができました。テコンビクスは、前年よりさらに完成度を高めました。しかし、型などで蹴りの精度が低かったという指摘がありました。

5. 四大飲み会 (X'mas パーティー・後期納会)

A) X'mas パーティー

12月13日に食堂の2階でクリスマスパーティーを行いました。参加者は44人で欠席者が目立ちましたが、OB,OGの方々の参加もあってにぎやかなものになりました。例年と同様に、仮装をしてのパーティーとなりました。企画としては誕生日会とビンゴ大会が行われました。ビンゴ大会ではビンゴした人へ景品を用意しました。OB,OGからの景品も用意され、大いに盛り上がる事が出来ました。また、クリスマスケーキを用意し、みんなで美味しく食べました。今年は企画が少なかったにもかかわらず部員それぞれの個性のおかげで時間を忘れるほど楽しいものとなりました。今年の反省としては、来年は部員全員が参加し、全員で思い出を共有できるようにしたいです。

B) 後期納会

2月8日(日)、渋谷にて後期納会が行われました。納会は、普段はスーツ等、フォーマルな服装で行うのですが、今回は全日本選手権大会の後の打ち上げも兼ねていた事もあり、ラフな服装での会となりました。19時00分から22時00分の3時間、部員が一同に介し全日本学生大会打ち上げを兼ねて活動納めをしました。

6.昇級・昇段審査

A) 3月1日(日) 明治大学生田校舎体育館にて昇級・昇段審査が行われました。

今回は、吉本理佐子が昇段を果たしました。

部員数58人中、今回審査を受けられたのは20人程度と、大変少ないものでした。次回の審査では部員全員が昇級・昇段を認めて頂ける様に、幹部学年を中心に部を盛り上げていきます。

7.合宿（春季強化合宿）

A) 春季強化合宿

今年も山梨県の山中湖にある“グリーンヒルズ ニューみなみ”という宿で、3月18日から22日までの4泊5日で春季強化合宿が行われました。今回は、合宿のスローガンを『100%本気!!M.U.T 開花宣言』に設定しました。

初日は練習前にマネージャーによる書籍発表を行い、テーピング講座を行いました。また初日は走り込み中心のランメニューでした。

2日目は、前日の走り込みにより全員が筋肉痛でしたが、この日は午前練3時間でステップを中心に行いました。午後練はミット蹴りを行いました。また、夜は4月に来たる新歓活動の方針について話し合いの場を設け、充実した時間を過ごしました。

3日目は山道をランニングする朝練に始まり、午前3時間、午後2時間の実践的な練習を行いました。その後、フリータイムとして、3チームに別れてドッチボールを行いました。今回も負けたチームに罰ゲームがあり、皆筋肉痛を忘れ大いに楽しみました。

4日目もまた朝練から始まり、午前・午後は、防具をつけたキョルギ大会が行われました。軽量級、中量級に別れ、男子はトーナメント、女子は全員でトーナメントを行いました。また最後には5人ずつに分かれ団体戦を行いました。

この日の夜には飲み会を行い、その中でOBから、今回のキョルギ大会での優勝者、技能賞、敢闘賞に該当した者に対し賞品が贈呈されました。また、合宿ならではの一発芸などで大いに盛り上がりました。

最終日の午前中は、卒業を控えた四年生とのキョルギを行い、午後には宿舎を出発し生田で解散しました。

今回は全員がとにかく本気でした、初めての春合宿の1年生、幹部として初めての合宿の2年生、就活で忙しいながらも一瞬一瞬を輝いた3年生、学生最後の合宿を最後まで駆け抜けた4年生...『100%本気!!M.U.T 開花宣言』というスローガンに沿った、大変中身の濃い合宿となりました。

8. 追いコン・さよなら練習

2008年3月24日に、四年生最後の練習である『さよなら練習』を行いました。

追い出し練習では4年生と『追い出しキョルギ』を行い、感慨深いものとなりました。

その後、追い出しコンパの一次会を学食で17時半から20時で行いました。本所部長・OBOGの方々からの御挨拶があり、また、2代目のOBOG、在校生から手作りのアルバム、タンブラーのプレゼントもありました。

最後に4年生全体から挨拶もありました。在校生それぞれが自分から4年生と話をしにいき、4年生はもちろん、在校生にとっても心に残る会となりました。

二次会は、登戸のニジュウマルで行われました。一次会に参加したほとんどの部員が参加し、またサプライズで初代主将が登場したりと4年生に対するみんなの愛情が感じられました。卒業間近の4年生に在校生から感謝の気持ちを伝えるとともに、初代から作り上げてきた伝統、また練習を共にし、作り上げてきた絆の深さを再確認し、これからの部の発展に繋がるものとなりました。

4年生も4年間の思い出や、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝える良い機会となりました。